

大腸(下部)内視鏡検査を受けられる患者様へ

1、検査について 大腸の内壁や組織診断・処置を行う検査です。
2、検査前(当日)の注意 ①食事:【検査3日前】海藻類(ひじき・わかめ・こんぶ・のり等)キノコ類・こんにやく・線維の多い野菜は取らないで下さい。 【検査前日】乳・乳製品はとらないで下さい。 【検査当日】朝食は取らないで下さい。但し水分(お茶・お水)は飲んでも構いません。 ②内服薬: 朝のお薬は主治医の指示に従って下さい。 ※妊娠の可能性のある方・心臓病・高血圧・糖尿病・脳梗塞で治療中の方は必ず主治医にご相談下さい。 ※ポリープ切除等の場合、切除2週間は食事・運動・嗜好品・出張や旅行・飲酒の制限があります。事前に調整をお願いします。 ③病院への交通手段: 検査時に鎮静剤を使用する場合があります。検査後には車・バイクの運転が出来ません。他の交通手段で御来院下さい。 ご年配の方や検査当日にふらつきのある方は付き添いの方と一緒に御来院下さい。 ④服装:ズボン・スカートは緩めのものを、女性の方はヒールの低い靴を選択して下さい。 まれに、トイレが間に合わない方がいらっしゃいます。ご心配な方は下着と換えのズボンやスカートをご用意下さい。
3、検査前の準備 ①受付終了後排尿を済ませてお待ち下さい。 ②下剤を飲みます。 ・看護師が順番にお呼びし、下剤の飲み方を説明いたします。 ・午前中下剤を飲み、午後からの検査となりますので、他のご予定を入れずにお越し下さい。 ③検査の順番になりましたら検査着に着替えていただきます。 ※検査は排便状況で異なります。受付順番ではありませんのでご了承下さい。
4、所要時間 ①検査時間は約30分ですが、検査内容・処置内容により異なる場合があります。
5、検査方法 ①腸の動きを一時的に弱める注射をすることがあります。 ②検査台に横向き(左下)に寝て頂き、肛門に潤滑剤を塗り内視鏡を入れていきます。 ③検査中何回か体の向きを変えて頂き、空気を少しずつ入れながら大腸全体を観察していきます。 ④観察が終わると内視鏡を抜き、検査は終了です。
6、検査後の注意 ① 検査前の注射の影響で目がちらちらしたりのが渴いたり、少しお腹が張ったりしますが次第に落ち着いてきます。 ② お腹が落ち着いてきましたら、少しずつ水分、食事を始めて下さい。特に食事内容に制限はありません。※但し、検査中に処置や治療を行った方は、約2週間食事・運動・旅行等の制限が必要になる事があります。詳しくは検査終了後に説明があります。
7、その他 ① 検査結果が出るのは検査内容で日数が異なります。検査終了後検査室にてご確認下さい。 ② 検査結果は外来診察を受け、主治医にお聞き下さい。
8、予約センター 他の患者様にも影響がありますので、原則予約の変更はしないようにお願いします。 電話番号:03-3353-8138 受付時間:月～金 9:00～16:30 土 9:00～12:00(第3土曜日は除く) 検査予約の変更は、次回の診察時に医師に相談していただく場合があります。 お問い合わせ先:東京女子医科大学病院 総合外来センター2階 内視鏡検査室 代表 03-3353-8111 内線番号:21245

改訂年月日:2023.11.1